



(一社) 交通科学研究会
平成 27 年度研究発表会プログラム

日時： 平成 27 年 12 月 8 日 (火) 10:30~16:20
場所： 大阪市立大学文化交流センター大ホール
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第 2 ビル 6 階
<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access>

総合司会： 塩見 康博 (立命館大学)

10:30 開会

開会挨拶

交通科学研究会会長 日野 泰雄 (大阪市立大学)

10:35 平成 27 年度研究助成 授与式

10:40 一般会員の部 - 1

座長： 飯田 克弘 (大阪大学)

(1) bluetooth を用いた街路の所要時間提供に関する考察

阪神高速技研 (株)

○ 緒方 一真

阪神高速技研 (株)

山本 昌孝

阪神高速技研 (株)

河本 一郎

(2) 大型商業施設改修に伴う周辺交通環境の改善に関する考察

福井工業大学工学部

○ 五十嵐 啓

福井工業大学工学部

吉村 朋矩

(3) 自転車の通行位置に関する意識に基づく利用者の分類

科学警察研究所

○ 矢野 伸裕

科学警察研究所

萩田 賢司

科学警察研究所

横関 俊也

科学警察研究所

森 健二

(4) 西国街道 (西宮-京都間) における沿道市町別標識設置状況

(株)近畿地域づくりセンター

○ 和田 實

12:00 休憩 (60 分)

13:30 特別会員の部

司会： 塩見 康博 (立命館大学)

(1) 信号守らせ隊の取り組み (仮)

大阪府警察本部 交通部 交通総務課調査官

吉川 恭子

(2) 自転車安全教育指導員制度と活動状況について

(一財)大阪府交通安全協会 交通安全課係長

中林 明美

14 : 30 休憩 (20分)

14 : 50 一般会員の部－ 2

座長： 森津 誠 (大阪国際大学)

- (5) 2000年代の法規制はいかにして飲酒運転を減少させたか
東北学院大学 ○ 吉田 信彌
- (6) バストリガー制度の導入に伴う沿線住民の利用意識に関する研究-京福バス鮎川線を事例として
福井工業大学工学部 ○ 吉村 朋矩
- (7) ドライバーの安全意識と地域性-香川県を中心とした比較検討-
関西福祉科学大学健康福祉学部 ○ 治部 哲也
大阪国際大学人間科学部 山口 直範
帝塚山大学心理学部 蓮花 一己
千葉工業大学工学部 赤羽 弘和
- (8) 歩行中の携帯電話操作とリスク補償との関係
大阪大学大学院人間科学研究科 ○ 森泉 慎吾
大阪大学大学院人間科学研究科 臼井伸之介

16 : 10 閉会

閉会挨拶

交通科学研究会副会長 内山 伊知郎 (同志社大学)



この行事は「土木学会認定CPDプログラム」です。

CPD単位 : 3.3, 認定番号 : JSCE15-0978